
伊勢木綿を使った手ぬぐいおしぼり『織々-oriori-』レンタルサービスを本格的に開始 ～日本の伝統と知恵が息づく手ぬぐいがおしぼりに～

「おしぼり」のレンタル・企画開発などを手がけ、新しいおもてなしの感動を創造するFSX株式会社(東京：国立市、社長：藤波克之 以下略：FSX)は、アドアメニティ合同会社(神奈川県：川崎市、代表社員：加藤道子 以下略：アドアメニティ)と共同で、日本手ぬぐいをおしぼりに加工する技術を開発、レンタルサービスを開始いたします。

伊勢木綿の手ぬぐいを使ったおしぼりは、昨年5月に行われた伊勢志摩サミット(主要国首脳会議2016)でも、三重県民会議主催による海外プレスツアーでのお土産の1つとして選ばれ、日本らしいおしぼりとして好評をいただきました。また、昨年12月に京王プラザホテル本館高層階に誕生した、最上級クラブフロア「プレミアグラン」のクラブラウンジにおけるチェックインサービス時のおもてなしとして、先行して導入いただいております。



このたび生産体制が整いましたので、配送可能な東京都内近郊に向け、本格的な接客用のおしぼり商品としてご提供を開始いたします。今後さらに関東近郊、全国へのサービス提供も予定しています。旅館・ホテル、飲食店様向けのレンタルサービスだけでなく、おもてなしの品や、外国人観光客向けギフト、海外への販売など、様々な場所での展開を進めてまいります。

古くから生活の中で親しまれてきた日本の伝統文化「手ぬぐい」は、これを絞って汚れを拭いたことが「おしぼり」の始まりとも言われています。その拭き心地はさっぱりとしながらも肌に優しく、以前からおしぼりの素材に最適とされてきました。その一方で、染めによる色落ちの心配や、濡れた状態での保存が難しい等の理由から、これまでおしぼりとして商品化することは技術的に難しいとされてきました。

『織々-oriori-』では、この手ぬぐいの良さを活かすため、最も適した生地や染めの選定から、おしぼり加工における洗浄～包装までのすべての工程の見直しを行い、新たな機材・手法を確立、手ぬぐいをおしぼりに加工する専用レシピの開発に成功いたしました。

商品の特色、サービスの概要について、[添付2枚目資料](#)をご参照くださいませ。

<手ぬぐいおしぼりブランド「織々-oriori-」について>

使うほどに実感できる柔らかな使用感と、毛羽立ちが少ないゆえのさっぱりとした拭き心地、手ぬぐいだからこそその豊富なデザインといった、伝統文化ならではの要素がぎゅっと詰まった商品です。清潔感を損なわず、日本らしいデザインで使う人の心を和ませる、おもてなしのおしぼりとなります。

1. 手ぬぐいに最適な「伊勢木綿」を使用

250年以上の歴史を持ち、使うほどに柔らかさを増していく三重県伝統の「伊勢木綿」。伊勢木綿の最大の特徴である柔らかな手触りと優れた通気性・吸収性は、撚りの弱い1本の“単糸”を天然のでん粉糊で固めてゆっくり織り上げていく、その糸と織り方にあります。ただ一軒を残すのみとなった、唯一の織元である白井織布株式会社（三重県津市：社長 白井成生）では、100年以上も前に作られた鋳物製小幅力織機（Y式）を使い、1台の機械で1日1反（13m）しか織りあげることが難しい昔ながらの製法を今も守り、伊勢の国に息づいている伝統と文化を織り続けています。



2. VB（ウィルスブロック）で衛生的に加工

VB(ウィルスブロック)は、おしぼりにおいて一番重要となる「衛生面」に着目し開発された、FSXが誇る特許技術です（特許第5314218号）。世界初の抗菌・抗ウィルスのおしぼりを可能にする水溶液で、菌より細かなウィルスの発生も99.9%抑制します。また経口毒性や皮膚への刺激性等もないので、肌の弱いお年寄りやお子様にも安心してお使いいただけます。

3. 仕上げは1枚1枚すべて手織り

手ぬぐいは使い込むほどに風合いが増す一方で、手ぬぐいの特徴でもある両端が切れっぱなしになっていることからほつれが出やすく、また皺になりやすいという側面があります。そのため最後の工程では1枚1枚検品をしながら、ほつれを切り、皺を伸ばし、すべて手織りでおしぼりに仕上げていきます。

<本件に関する報道関係社様お問い合わせ>

FSX 株式会社 東京都国立市泉 1-12-3 TEL 042-576-9131 Fax 042-572-3266

広報室 唐沢志乃 070-1379-9197 pr@fujinami.co.jp

F S X 株式会社 (www.fujinami.co.jp)

アドアメニティ合同会社 (www.addamenity.co.jp)

<補足資料1：F S X株式会社について>

www.fujinami.co.jp

レンタルおしぼりの会社として創業し、おしぼりを軸に製品の企画・開発、販売行い、創業50周年を迎える。

おしぼりの素材開発や加工機開発を始め、抗ウイルスの特許技術「VB(ブイビー)」を用いた医療用おしぼりの提供や、おしぼりに香り(アロマ)をつける特許技術、IT技術をベースとしたデザイン性、品質の高い製品・サービスの企画販売を主に行っております。

また、おしぼりを利用する、飲食・サービス業界などへの関連資材のインターネット販売、同業社向けフランチャイズ事業など、多岐に渡る事業展開を行っています。

今後社名変更とともに、さらに日本文化としての「おしぼり」にサイエンス、IT、流通体制、人財など、様々な要素を複合的に組み合わせたサービスを提供する総合企業として、革新的な形で「おしぼり」を表現し、ご提案してまいります。

<補足資料2：アドアメニティ合同会社について>

www.addamenity.co.jp

「何かをちょっとプラス (add) して、より快適 (amenity) な暮らしへ」をミッションに掲げ、おしぼりを軸とした新商品開発の企画を行う会社として2015年に設立。

新商品の企画だけでなく、新しい使い方でおしぼりを生活に取り入れたライフスタイルのご提案も行っています。